

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害別に応じた避難訓練実施がまだ不足している。特に、震災が起きた後に地震の被害・水害の被害と自然災害が立て続けに起きており、訓練内容が追いついていかない	災害に応じて、全職員がマニュアルを頭の中に入れ、訓練時に一定の動きが出来るようにして、災害に備える	①全職員による勉強会・マニュアルの見直しをおこなう ②避難訓練の実施(必ず全職員が対応できるように同じ項目で実施する) ③訓練の結果をミーティングの中で伝達していく	6ヶ月
2	40	食形態が変化してきており、今までの食事の在り方・提供方法など工夫が必要である	利用者に合った食事の提供の在り方・楽しさを提供できるようにする	①食形態の見直しをおこない、食事の提供方法を考える ②食事に関する研修を開催する ③楽しみが持てる食事をしていくために、グループホームの原点に戻り、利用者の方と一緒に作れる環境を整えて行く	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。